



はちじゅうりごえ
国道289号八十里越
一部施工区域の工事を再開します。

【有識者への報告・意見聴取】

長岡国道事務所では、4月6日までに「八十里越道路環境検討委員会」の有識者の方々に、冬期間工事を中止していた八十里越の工事再開へ向けた猛禽類の調査結果を報告し、次のとおりご意見をいただきました。

国土交通省施工区間の一部区域では、新たな猛禽類の繁殖への影響が予見されない。工事再開に問題がない。

【工事の部分再開】

- 意見を受けて、今回確認できた一部施工区域では、令和8年4月13日(月)以降、環境に配慮しながら工事を再開します。
- 残る施工区域については猛禽類の繁殖への影響について引き続きモニタリング調査を行い、工事の再開時期を検討します。

【お問い合わせ先】

●八十里越事業に関すること

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長(改築) いわさき まこと 岩崎 誠

[電話] 0258-36-4551(内線204) [FAX] 0258-33-7566

●福島県施工区間に関すること

福島県 南会津建設事務所 事業部長 きむら つよし 木村 豪

[電話] 0241-62-5303 [FAX] 0241-62-5340



八十里越道路環境検討委員会

委員会設立の目的

国道289号八十里越は、県境の「八十里越」と呼ばれる越後山脈の豊かな自然に恵まれた越後三山只見国定公園をはじめ、奥早出栗守門県立自然公園、只見柳津県立自然公園を通過します。

当該地区は特に豊富な自然が保たれているため、建設工事にあたっては、自然環境への影響を十分把握し、適切な保全措置を講ずる必要があることから、その具体的な環境保全対策の検討を行うことを目的として、学識経験者で組織する「八十里越道路環境検討委員会」が設立されました。

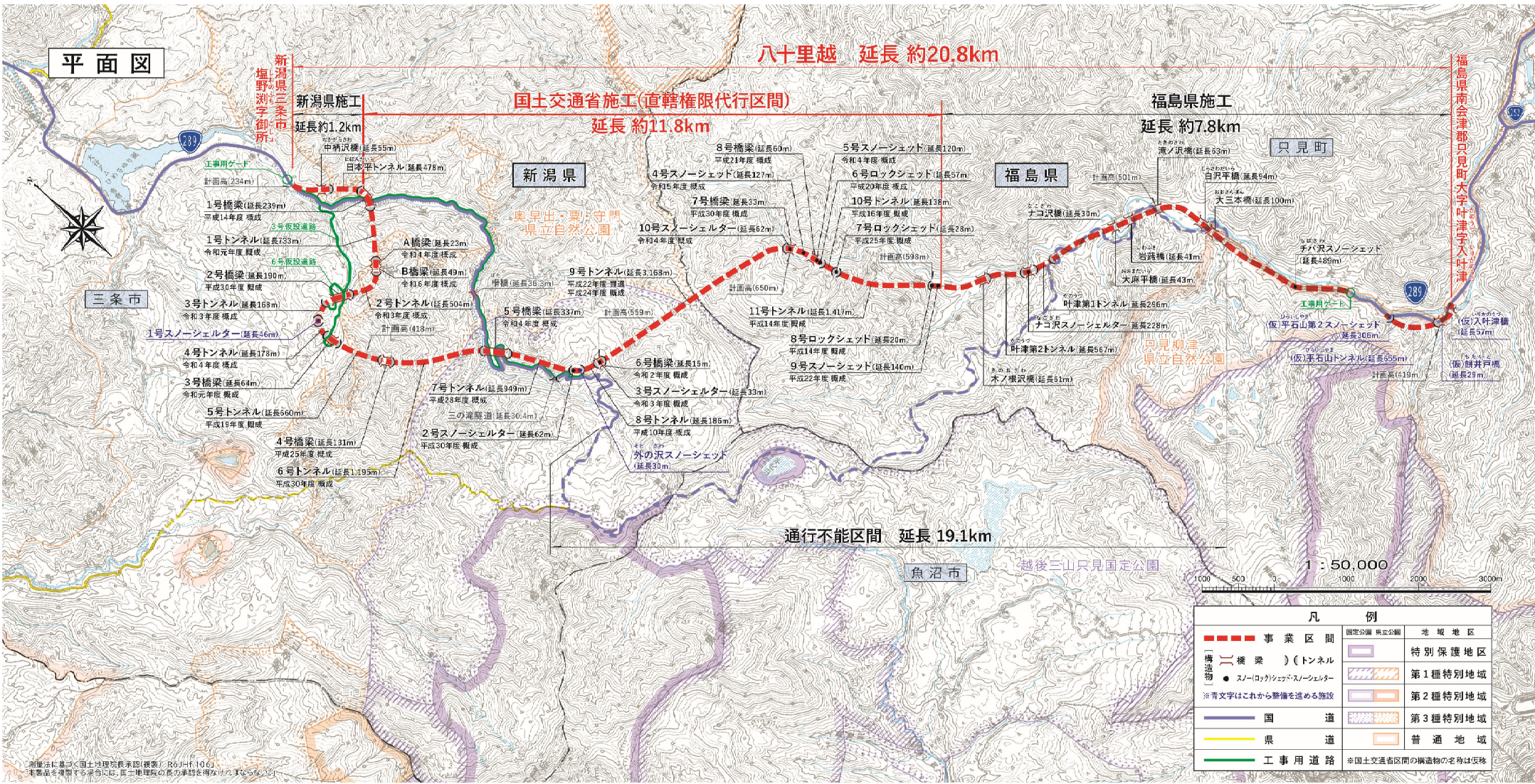
委員会の開催状況

- ・平成 9年 4月21日 第 1回八十里越道路環境検討委員会
(中略)
- ・令和 4年 4月 第50回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 4年11月 第51回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 5年 4月 第52回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 5年12月 第53回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 6年 4月 第54回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 6年12月 第55回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 7年 4月 第56回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 7年12月 第57回八十里越道路環境検討委員会

委員名簿

組織	氏名	所属	専門
委員	あべ まなぶ 阿部 學	特定非営利活動法人 日本猛禽類研究機構 理事長	野生生物全般
委員	きむら かつひこ 木村 勝彦	福島大学 名誉教授	植 物
委員	こじまたかふみ 小島 孝文	国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 室長	緑化・生態全般
委員	ちば あきら 千葉 晃	日本歯科大学 名誉教授	哺乳類・鳥類

(委員は、五十音順)



平面図

八十里越 延長約20.8km

国土交通省施工(直轄権限代行区間)
延長約11.8km

福島県施工
延長約7.8km

新潟県施工
延長約1.2km

凡例		
	事業区間	国定公園 県立公園
	橋	特別保護地区
	トンネル	第1種特別地域
	工事用道路	第2種特別地域
	県道	第3種特別地域
	国道	普通地域
	スノー/ロックシェッド/スノーシェルター	※青文字はこれから整備を進める施設
	通行不能区間	※国土交通省区間の構造物の名称は仮称

縦断計画

